

2019 年度

アメリカ派遣留学報告書

実習先：セントラル・ミズーリ大学

実習期間：8月22日（木）～12月12日（木）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号 21018019
大野万咲

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4 - 1 留学のスケジュール	4
	4 - 2 留学の詳細	5
5	所感	6
6	おわりに	7
	謝辞	7

付録

	留学日誌	8
--	------	---

1 留学先及び実習期間

研修先：セントラル・ミズーリ大学 English Language Institute

研修期間：令和元年 8 月 22 日（木）～令和元年 12 月 12 日（木）

※帰国は 12 月 13 日（金）

2 留学先概要

(1) 大学について

セントラル・ミズーリ大学は 1871 年設立、ミズーリ州ウォレンズバーグという都市にある。ウォレンズバーグはのどかで小さな都市である。セントラル・ミズーリ大学は 5 つの学部を有しており、約 13,000 名と多くの生徒が在学している。さらに世界 50 カ国以上から 2000 名以上の留学生在籍している。

3 留学目的

今回の留学の目的は、英語力の向上と、異文化体験、心身ともに成長することである。英語力の向上は必須であるが、特に英会話に力をいれた。日本では英会話の授業はあるが、それを実践的に使う場面は少ない。そのため、日本語が通じない人々との実際の会話により、自身の能力を高めたいと考えた。また、日本の常識や日常とは異なる空間で過ごすことによって考え方や行動をさらに柔軟にし、様々な国の人々と出会うことで異文化への理解を深めるということも目的とした。

4 留学内容

以下から研修の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日付	午前	午後
8	22 木	日本出発（日本時間）	セントラル・ミズーリ大学到着
	23 金	予防接種・採血	クラス分けテスト
	24 土	近くのダウンタウンへ行きウォレンズバーグを散策	クラスのみんなどハイキングをし、近くの大学所有のゴルフ場で夕食
	25 日		
	26 月	授業	近くのウォルマートまで買い出し
	27 火	授業	授業
	28 水	授業	授業
	29 木	授業	カンザスシティへ出かける
	30 金	授業	夕飯を Chipotle で買う

	3 1 土			
9	1 日		中国、韓国、台湾、日本の留学生が集まり、バーベキュー	
	2 月祝			
	3 火	授業	バイブルクラブ	
	4 水	授業	授業	
	5 木	授業	Japanese style sports game フットボールの試合を観戦	
	6 金	授業	近くのハンバーガー屋で夕飯	
	7 土		映画鑑賞	
	8 日		大学のショップで買い物	
	9 月	授業	ジムで運動	
	1 0 火	授業	バイブルクラブ	
	1 1 水	授業	English café	
	1 2 木	授業	Japanese student organization	
	1 3 金	カンザスシティ内のミュージアムへ行き、野球観戦もした。		
	1 4 土		韓国人の友達と大学内のピザショップで夕飯	
	1 5 日			
	1 6 月	授業	授業	
	1 7 火	授業	授業	
	1 8 水	授業	授業	
	1 9 木	授業	ウォルマートへ買い出し	
	2 0 金	授業	授業	
	2 1 土		韓国人の友達に韓国料理をふるまってもらう	
	2 2 日			
	2 3 月	授業	授業	
	2 4 火	授業	授業、予防接種	
	2 5 水	授業	English café	
	2 6 木	授業	Japanese student organization のイベントで縁日をした	
	2 7 金	授業		
	2 8 土		ダウンタウンを散策	
	2 9 日	Korean church へ行く		

	30月	授業	授業
10	1火	授業	バイブルクラブでスモアやホットドックを作った
	2水	授業	English café
	3木	授業	ミュージカル鑑賞
	4金	バイブルクラブのエンゲージに参加。ワークショップやセッションで聖書についての理解を深める。また、近くの山でハイキングを行い、聖書について話し合った。	
	5土		
	6日		
	7月	授業	授業
	8火	授業	授業
	9水	授業	Japanese café
	10木	授業	Japanese café
	11金	授業	
	12土	ホームカミングパレード	フットボール観戦
	13日		アメリカの友達と夕飯
	14月	授業	授業
	15火	授業	バイブルクラブ
	16水	授業	授業
	17木	授業	パンプキンパッチ
	18金	授業	カンザスシティへ行く
	19土		マーチング大会の観戦
	20日		
	21月	授業	折り紙の折り方を教える
	22火	授業	バイブルクラブ
	23水	授業	Conversation partner Japanese café
	24木	授業	Japanese student organization
	25金	授業	Country dance party
	26土		
	27日		
	28月	授業	ハロウィンパーティー
	29火	授業	バイブルクラブ
	30水	授業	English café
	31木	授業	ハロウィンパーティー Japanese café

11	1	金	授業		
	2	土		フレンドシップファミリーの家で パンプキンパッチとアメリカの家 庭料理を作る	
	3	日		インディアンパーティーへ行き、そ の後インド料理を食べる	
	4	月	授業	授業	
	5	火	授業	友達とボードゲームで遊ぶ	
	6	水	授業	English café Japanese café	
	7	木	授業	Thanks giving dinner を食べる	
	8	金	授業	ダウンタウンに一人で初めて買い 物	
	9	土	友達のフレンドシップファミリーと一緒に遊ぶ。夕飯は各国の家庭料理 を作りふるまう。		
	10	日			
	11	月	授業	授業	
	12	火	授業	バイブルクラブ	
	13	水	授業	English café で新潟についてプレ ゼンテーション Japanese café	
	14	木	授業	Japanese café	
	15	金	授業	韓国の友達に日本料理をふるまう	
	16	土		バスケットボールの試合観戦	
	17	日	インターナショナルフードショウがあり、日本料理を作り多くの人に提 供した。またその他多くの国の料理を食べた。		
	18	月	授業	授業	
	19	火	授業	バイブルクラブ Conversation partner	
	20	水	授業		
	21	木	授業	映画鑑賞 メキシコ料理を食べる	
	22	金	授業	Thanksgiving の間の予定を 立てる	
	23	土	Thanks giving のため 10 日間の休みが始まる		

	24 日	韓国人の友達と勉強	アメリカの家族に招かれて一緒に夕飯を食べる
	25 月	ジムで運動	勉強
	26 火	勉強	アメリカの家族に招かれて一緒に夕飯を食べる
	27 水	勉強	旅行から帰ってきた人と夕飯
	28 木	フレンドシップファミリーと伝統的なサンクスギビングディナーを食べる。その後ウォルマートでブラックフライデーセールに参加	
	29 金		
	30 土		友達の誕生日を祝う
12	1 日	カントリーキッチンで朝食	フレンドシップファミリーに感謝を伝える会があった
	2 月	授業	授業
	3 火	授業	バイブルクラブ
	4 水	授業	日本と中国のプレゼンテーションを聞く Japanese café クリスマスバザー
	5 木	授業	Japanese student organization Japanese café Last fun before final でアトラクションをやる
	6 金	授業	カンザスシティで博物館に行く
	7 土		
	8 日		フレンドシップファミリーと昼食 友達が出るダンスコンサートへ行く
	9 月	テスト	Conversation partner キャンパス内にあるボーリング場へ行く
	10 火	テスト	バイブルクラブでスケート場へ行く
	11 水	IEP のセレモニー	大学で最後の夕飯は友達みんなで集まり食べた
	12 木	午前4時くらいに大学を出発。先生や友達が見送ってくれた	

1 3 金	日本到着（日本時間）
-------	------------

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) 授業

クラス分けテストにより 9 段階にクラス分けがされた。reading, writing, grammar, communication, American culture, American history, US and Japan relation ship と TOIEC の科目があった。

ii) IEP イベント

IEP (Intensive English Program) の生徒に向けて先生方が多くのイベントを企画してください。カンザスシティへ行き博物館に行き、映画鑑賞、野球観戦などをした。現地までは先生方が送り迎えをしていただいた。

iii) バイブルクラブ

毎週火曜に留学生と現地の学生が集まり、聖書を読み理解を深めた。聖書が一番易しい英語で訳されたものを使い、どんな些細な質問でも優しく時にはイラストを使いながら説明してくれた。また、聖書だけでなくゲームをしたりとても楽しかった。



iv) **Japanese student organization / Japanese café**

日本語を勉強したい、興味があるという人が集まり、日本人の生徒がその人たちに向けてひらがなや日本文化などを教えた。ホームカミングパレードでは浴衣を着て街を歩いた。

Japanese café では **Japanese student organization** にいる人でさらに日本語を勉強したいという人に向けて 2 人または 3 人など少人数で日本語を教えていた。これはペアが決められ、それぞれのペアによってやることは異なった。

iv) **Conversation partner**

Japanese café と似ており、留学生一人に現地の学生一人が付き、会話をするというものだ。

v) **English café**

毎週水曜に生徒が集まり、ボードゲームをしたり会話を楽しんだりする交流の場であった。最後の方は自分たちの出身地について 2 人ペアで比較をしながらプレゼンテーションをした。

Vii) **thanks giving break**

11 月下旬にある 10 日間ほどの休みであり、この間に現地の学生は実家へ帰り、多くの留学生は旅行へ出かける。また、この休みの間にアメリカの家族から食事に招待された。

viii) **フレンドシップファミリー**

これは大学の近くに住む家族と留学生が交流し、時には食事を一緒にとったり、お出かけをしたり、アメリカの文化を体験したりとその家族によって様々な体験をする。

ix) **インターナショナルフードショウ**

各国の伝統料理や家庭料理を大勢の人々にふるまうというもの。10 カ国以上の国の人が腕を振るい、様々な国の料理を食べた。

x) **パンプキンパッチ**

アメリカの文化の一つであり、ハロウィン近くになると、パンプキンの中をくり抜き、顔を切り出し、それを玄関先などに飾っていた。



xi) フットボール観戦

大学内にはフットボールのコートがあり、時々そこで試合が行われていた。その際には観客席がイメージカラーである赤に染まる。

xii) IEP のセレモニー

IEP の過程を終了したことを祝う会。クラスの代表者がスピーチを行い、最後にはみんなまで写真撮影をした。



5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 英語力の向上

英会話の面に関しては成長したと言えるだろう。細かく挙げれば、言い間違いを恐れずに話せる自信がついたと言える。また、英語を読むスピードなども上がったと思う。しかし、文法面に関してはまだまだ間違いが多いため、日本でさらに勉強に励みたい。

ii) 異文化理解を深める

アメリカの文化だけでなく現地であった様々な国からの留学生の文化にも触れることができた。また、母国語が違う者同士その言葉を教えあい、言語に対する興味非常に出てきた。

iii) 人間的な成長

アメリカという異国の地で、わからないことだらけで不安で一杯であった。しかし、先生方や友達、その他手助けしてくれた人々のおかげで精神的にも成長できたといえる。

6 反省・課題

4ヶ月という非常に短い留学であったが、多くのことを学んだ。はじめは戸惑い不安にな

り、積極性に欠けていたと反省している。また、話すことに自信がなく、なかなか話し出せずに黙ってただ話を聞いていることが多かった。そのため、話す自信、失敗を恐れないこと、さらに勉強に励むことが今後の課題だろう。

謝辞

今回、セントラル・ミズーリ大学に留学できたのは現地の先生方、新潟国際情報大学の先生方、スタッフの皆様、両親、友達に感謝を申し上げます。また新潟国際情報大学からの奨学金、JASSO からの奨学金のおかげでこのとても有意義な留学を実現できました。ことさらに感謝を申し上げます。

付録：留学日誌

8月22日
出発 成田空港
内容 ・成田空港で留学へ行く生徒が集まり、小林伊織先生が引率

所感

飛行機で14時間の移動はつらかった。

8月29日
IEP イベント
内容 ・カンザスシティ内にある複合娯楽施設 ・ボーリングやレーザータグなど ・カンザスシティでのショッピング

所感

初めての IEP イベントであり、ここで初めて顔を見る人もたくさんいた。ゲームやショッピングを楽しむうちにだんだんと打ち解けてきた。

9月29日
韓国の教会
内容

- ・朝に教会へ行き韓国語で礼拝（英語対応）
- ・礼拝の後に参加した人々と韓国料理を食べる。

所感

まさか韓国語で礼拝をするとは思ってもいなかったがとてもいい体験だった。礼拝の後の韓国料理もとてもおいしかった。

11月28日

フレンドシップファミリーとサンクスギビングディナー

内容

- ・フレンドシップファミリーに招待され、伝統的なサンクスギビングディナーを食べた。

所感

料理それぞれに意味が込められておりどの料理もおいしかった。一番のお気に入りは1羽丸ごと焼かれたターキーである。



12月12日

セントラル・ミズーリ大学出発

内容

- ・セントラル・ミズーリ大学で過ごす最後の日

・20人近くの友達が集まりみんなで最後の食事をした。

所感

ほぼ毎日、ダイニングに行ったら友達と会い一緒に食事をする、これが日常であったがこれも最後であると思ったらとても悲しくなった。みんなで写真をたくさん撮り、思い出を残した。

